

第4次守山学区地域福祉活動計画

令和5（2023）年度～令和9（2027）年度（5ヵ年）

～人の和・地域の輪～

心をつなぐふれあい（愛）のあるまちづくり



絵 原口 優子さん

守山学区社会福祉協議会

第4次守山学区地域福祉活動計画の策定にあたって

数十年前、少子高齢化とは大きく異なった環境で生まれ、大きな社会の変化の中で育った方々は、現在高齢者と呼ばれる段階に達しました。当時は今に比べて公助が貧弱で、福祉の担い手は家族であり、地域であったように思います。時代の流れは、人と人とのつながりを希薄にし、福祉を公助に求める傾向が強くなったのではと思うところです。

地域福祉活動計画を作成するにあたって、「～人の和・地域の輪～ 心をつなぐふれあい（愛）のあるまちづくり」の基本理念のもと、地域や趣味などを通じて多面的な人と人とのつながりの創出をめざしてのまちづくりを目指します。皆様の一層のご協力とご支援をお願い申し上げます。

守山学区社会福祉協議会

会長 杉本 信也





基本理念



～人の和・地域の輪～



心をつなぐふれあい（愛）のあるまちづくり

福祉を深める（知る）

（１）学区社協の組織体制の強化・充実を図る

- ① 福祉施設や先駆的な取り組みの研修の実施
- ② 地域の多様な人材、団体等の活用
- ③ 学区社協の各部会や関係団体等の情報共有や課題解決に向けた取り組み
- ④ 学区地域福祉活動計画の継続的な策定と検証
- ⑤ 多様な財源確保の取り組み

（２）地域福祉活動の活性化づくり

- ① 自治会の福祉関係者の連携の推進
- ② 生活支援体制の充実
- ③ 地域の実情に応じた福祉活動の展開



住民の福祉の心を育てる

（１）地域住民に学区社協活動を理解していただく

住民にわかりやすい福祉活動のPR

（２）住民が学習、話し合いできる場づくりの充実

- ① 児童福祉に関する研修会の開催
- ② 福祉の心を育てる事業の開催
- ③ ちょボラの推進
- ④ 障がい児・者と共生する福祉活動の展開



住民福祉の輪を広げる

（１）サロンや生活支援にかかる支援者同士のネットワークの強化

ボランティアや協力者などの支援者の交流と充実

（２）地域で高齢者の孤立を予防し、地域の繋がりを図る

- ① 高齢者の居場所づくりの推進
- ② 高齢者の見守りの推進

（３）子育て支援の充実

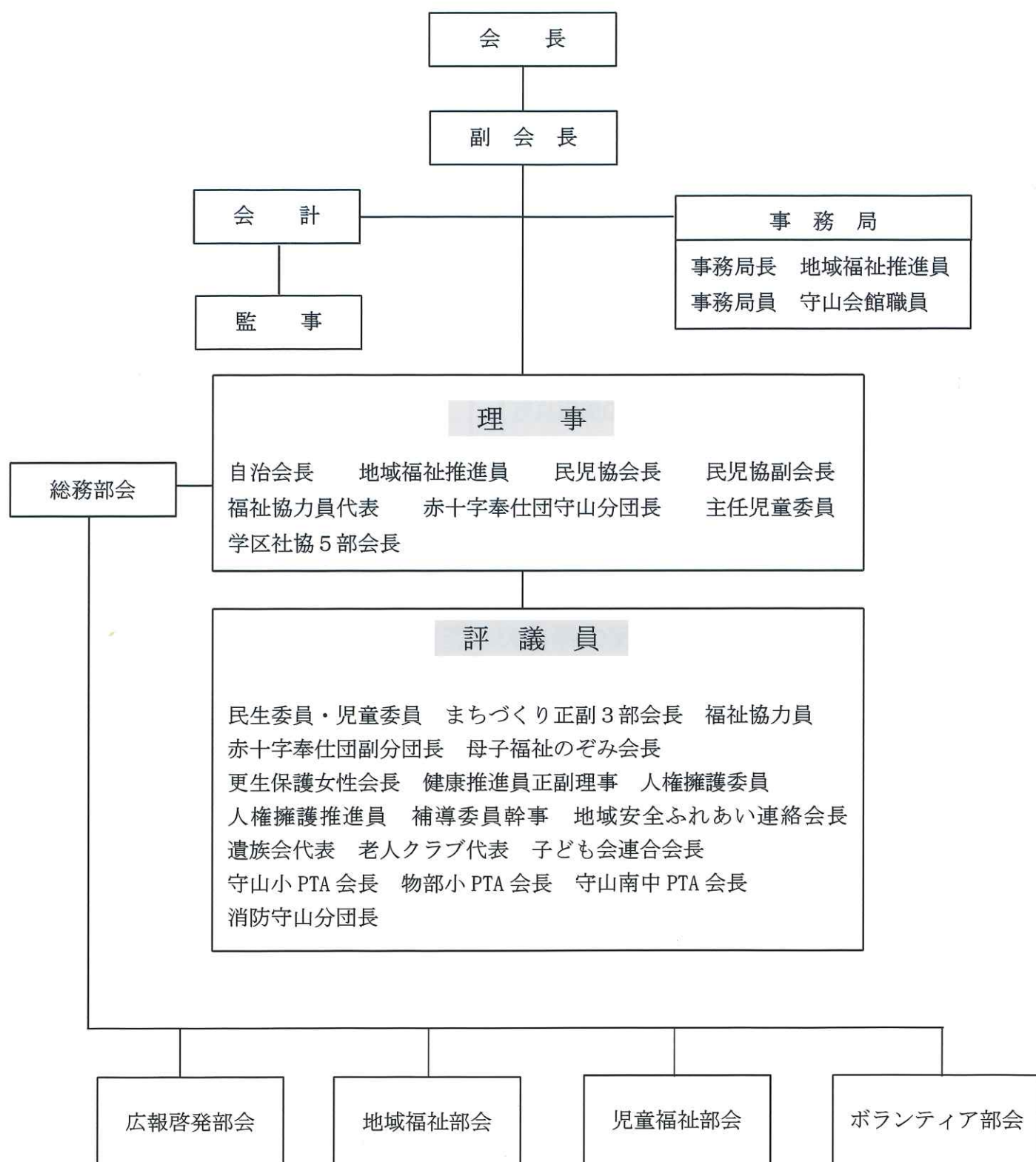
- ① 子どもの居場所づくりの推進
- ② 子どもの見守りの推進

（４）住民同士のふれあいの場づくりの推進

（５）災害時にも支援できるネットワークの形成



守山学区社協の組織表



守山学区社会福祉協議会

〒524-0046 守山市今宿二丁目5番 15 号 TEL : 583-5229 FAX : 582-0495